

皆さん、3月ですよ。

皆さん、3月ですよ。春を迎えて、体をグーンと伸ばして、跳ね回りたい時期なのにどうも今回は気が進まないです。” 弥生3月、気持ちよく迎えられて良かったですね” とはいきません。それもこれも拡大し続ける新型コロナウイルス感染症、治療薬が無いということの恐ろしさを、これまで経験して居りません。怖いことですね。エイズウイルスとインフルエンザの治療薬が効き目を示すといわれていることなど、可能性の有るものならば、どんどん臨床的にでも検証するなどして、暫定的使用を認めるべきではないかと考えます。ある筋の話では、エイズ治療薬はすでに買い占められて殆ど市場に出回っていないとのこと。行政のもたつきが有効な方法を利用出来なくなる。マスクや消毒用アルコールの品薄など、パニック現象はできる限り避けなければならぬと考えます。



コマーシャル映像の、“字が小さくて…ない” というのを言い換えるとすっきりするような一言、“○○が少なくて、××てる。” 大声での話は憚られる文言が、大事なものを内ポケットからそつと取り出すように小声で使われております。本当に少ない降雪ですね。当院の小型重機も深い眠りに入っているようです。熊さん達の冬眠が無くなり、人間の生活圏に入り込んで来るというのと逆ですね。多くの住民は助かっていますけど…。



4月から始まる令和2年度の様々な行事の計画が打ち出されております。健診や保険事業に対する出番や、保育園・学校などの担当医の割り振り等々、会議も多くなっており、何かと医院を不在にすることも有ります。できるだけ、調整をうまくして、いつでも診察が出来るような体制を作っていくつもりです。よろしくお願いいたします。



イベントの縮小や産業界の不景気突入、デパートの無い県都など話題の多かった冷え込んだ冬も春の到来とともに何とか片付くのでは無いかと希望的観測をしております。かけ回る新入生の姿を思い浮かべながら、輝く春を待ちたいです。

令和2年3月9日

院長 清治 邦夫